

平成 19 年 1 月 22 日

各 位

S B I キャピタルソリューションズ株式会社

S B I メザニンファンド 2 号及び首都圏企業再生ファンドによる  
タナカ工業株式会社への融資枠設定について

SBI グループで企業再生及びメザニン投資ファンド運営会社である SBI キャピタルソリューションズ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO 北尾 吉孝 以下、「SBICS」）は、平成 18 年 12 月 22 日に千葉地方裁判所に民事再生手続を申し立てたタナカ工業株式会社（本社：千葉県習志野市、代表取締役社長 田中孝哉 以下、「タナカ工業」）の事業再生を支援する DIP ファイナンスとして、SBI メザニンファンド 2 号投資事業有限責任組合（以下「SBI メザニンファンド 2 号」）及び首都圏企業再生ファンド投資事業有限責任組合（以下、「首都圏企業再生ファンド」）を通じて 1 月 22 日に、極度額 8 億円の融資枠を設定することを決定いたしました。

同社は、刈払機、チェンソー、ヘッジトリマーなど 2 サイクルエンジンを搭載する農業用、産業用、民生用各種機器の製造加工に定評があり、国内外に優良な顧客基盤を有することから、今後の事業再生の可能性は十分にあると考えられます。今回の DIP ファイナンスは、タナカ工業の運転資金確保により、信用力の毀損を防ぎ、事業再生の可能性をより高めることを目的として行うものです。

SBICS のメザニン業務は、平成 16 年 8 月にメザニン投資及び企業再生ファイナンスを目的として組成された総額 31 億円の SBI メザニンファンド 1 号の運用によって開始され、平成 17 年 4 月 12 日には SBI メザニンファンド 2 号（出資約束金額 83 億円）を組成し、平成 18 年 3 月 13 日には新銀行東京との共同出資により首都圏企業再生ファンド（出資約束金額 27 億円）を組成いたしました。現在運用ファンド総額は 110 億円を突破し、投資実績は、現在までに投資実行件数 83 件、投資実行累計額 206 億円となっており、順調に投資を拡大中です。SBICS は、今後もメザニン投資、企業再生ファイナンス等を通じ、日本経済の再生に貢献してまいります。

以上

\*\*\*\*\*

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI キャピタルソリューションズ株式会社 03-6229-1020

SBI ホールディングス株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 03-6229-0126